

友愛會龜戸支部

是に一言を附して誤解を解く。
聯合會長平澤氏が查問せし事を要求したるものなり。
龜戸支部は城東聯合會を查問せし事を大會に要求せしものに非ず、唯だ、

ぎよとせせずしを撤回せり。
之れより先き、東京鐵工、東京電氣及機械鐵工兩組合より平澤氏彈劾の動議を上仰せられたり、而し平澤氏の脱會せる以上は、死屍に鞭打つの行爲を認

從つて城東聯合會々長の職を辭せり。
查問委員會進行中、平澤氏は遂に自己の意なりとして、友愛會を脱會せり

大會は龜戸支部の動議を絶体多数によつて可決せり。

なり。
方針なし、それ等の結果は労働運動上に大なる悪影響を齎らすものなるか故

理由は、平澤氏が労働運動の上に何等主義なく、主張なく、從つて確固たる
平澤氏の查問委員會開議せし事の動議案を提出せり。

附言

友愛會城東支部

の平澤計七氏の言動を、社會一般の批判に待つ以所である。

すとの發言にて問題にならず、止むを得ず此の事實を公開して、公人として

に付、責任を明にする爲め、同盟罷工當時の幹部が申議に行き交渉の結果は

こと能はざる名目のもとに、積立たる金を、何等城東支部の承諾を得ず、消

費し、而も其金の内の五十圓は君月に消費しながら此際、友愛會を分離せし

こと能はざる名目のもとに、積立たる金を、何等城東支部の承諾を得ず、消

費し、而も其金の内の五十圓は君月に消費しながら此際、友愛會を分離せし

に付、責任を明にする爲め、同盟罷工當時の幹部が申議に行き交渉の結果は

來の情實を一切打捨て、今までの平澤氏の行爲を公開して社會一般の御批判
を希望する次第であります。

大島製鋼所同盟兼労働問題演説會

邦國多事の際、諸種々御難勝の段、國家の爲め慶賀奉り、
時者當友愛會城東支部の會員中、今回大島製鋼所の職工

解雇に反對し、同盟罷工を行ひ、又労働者入會も開催し
斗争を騒ぎせし、吾人の本意ならざらん、雖も、亦惟呢

たりざるを得ず、廣く社會に對し鳴謝する次第にて候
幸ひたも社會の同情は罷工者に集り、會社又罷工者の眞

意を悟られ其希望を容れて同様に解決せり候間、乍平澤御
安心下され度く候、就ては其結果の報告も仕り度く、吾

人が會社に對する誠意及び労働問題に對する決心も公表
自りたく、愛國の一端も吐露せり度く候儘、茲に同盟罷

主の結果報告を兼ねて、労働問題の演説會を開催する次
第にて候、申す迄も無く、労働問題は今後の國運を賭す

るの大問題にて候へば、労働者は申すに及ばず、政府も
資本家も智識階級も、國民舉つて愛と正義を以て、之れ

が解決に當らざる可からざるを思ふ者にて候、御多忙中
恐縮ながら、御來駕の榮を得たく、先づは同盟罷工者に

對する御同情を感謝爲すと同時に、演説會の御案内斯の
如くに御座候
日 時 五月十四日午後七時より
場 所 龜戸町十三間通女子部小學校
入場料其他總て無料